

応用研修

日医かかりつけ医機能研修制度は3年を1区切りとしており、シラバスに基づくテキストを用いた座学の研修会（6講義、計6時間）を、中央研修として年に1回のペースで開催。

第1期

平成28年度 5月22日（日）

1. かかりつけ医の倫理
2. 生活習慣病
3. フレイル予防、CGA・老年症候群
4. かかりつけ医の摂食嚥下障害
5. かかりつけ医の在宅医療・緩和医療
6. 症例検討

平成29年度 5月28日（日）

1. かかりつけ医の質・医療安全
2. 認知症
3. フレイル予防、CGA・老年症候群
4. かかりつけ医のリハビリテーション
5. かかりつけ医の在宅医療・緩和医療
6. 症例検討

平成30年度 5月20日（日）

1. かかりつけ医の感染対策
2. 健康増進・予防医学
3. フレイル予防、CGA・老年症候群
4. かかりつけ医の栄養管理
5. かかりつけ医の在宅医療・緩和医療
6. 症例検討

第2期

令和元年度 5月26日（日）

1. かかりつけ医の感染対策
2. かかりつけ医に必要な生活期リハビリテーションの実際
3. 医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築
4. かかりつけ医の社会的処方
5. 終末期医療、褥瘡と排泄
6. 多疾患合併症例

令和2年度 5月24日（日）

※新型コロナウイルスの影響により映像収録のみ

1. かかりつけ医の倫理
2. かかりつけ医に必要な小児・思春期への対応
3. 在宅医療、多職種連携
4. かかりつけ医に必要なリーダーシップ、マネジメント、コミュニケーションスキル
5. 認知症、ポリファーマシーと適正処方
6. 在宅リハビリテーション症例

令和3年度 7月18日（日）

1. かかりつけ医の質・医療安全
2. メタボリックシンドロームからフレイルまで
3. 地域医療連携と医療・介護連携
4. 地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割
5. リハビリテーションと栄養管理・摂食嚥下障害
6. 地域連携症例

※日医における中央研修の実施後、都道府県医師会に対し、同研修会の実施を依頼。

応用研修

2019年度から2021年度までの期間（第2期）の応用研修講義項目は下記のとおり実施。
2022年度から2024年度までの期間（第3期）の講義項目は2021年度中に決定する。

	2019年度	2020年度	2021年度
1. 専門医共通講習	(1)かかりつけ医の感染対策	(2)かかりつけ医の倫理	(3)かかりつけ医の質・医療安全
2. 専門外も含めた幅広い知識	(1)かかりつけ医に必要な生活期リハビリテーションの実際	(2)かかりつけ医に必要な小児・思春期への対応	(3)メタボリックシンドロームからフレイルまで
3. 地域での連携	(1)医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築	(2)在宅医療、多職種連携	(3)地域医療連携と医療・介護連携
4. 社会的機能を発揮するためのスキル	(1)かかりつけ医の社会的処方	(2)かかりつけ医に必要なリーダーシップ、マネジメント、コミュニケーションスキル	(3)地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割
5. 高齢者特有の問題や認知症の知識	(1)終末期医療、褥瘡と排泄	(2)認知症、ポリファーマシーと適正処方	(3)リハビリテーションと栄養管理・摂食嚥下障害
6. 症例検討	(1)多疾患合併症例	(2)在宅リハビリテーション症例	(3)地域連携症例